

令和二年四月十一日執行

佐渡市長選挙公報

佐渡市長選挙 管理委員会



ふじき
藤木のりお
○ 京都大学法学部卒業
○ 厚生労働省退官
○ 前佐渡市副市長

一生懸命がんばる人を
私も身を粉にして応援します。

◎人口減対策に全力投球します！

- * 佐渡サテライトキャンパス（佐渡大学）を創設します。
- * 市支援の人材派遣会社を創設し、働く場を拡大します。
- * 降園後の預かり保育や病児保育を実施し、子育て世代を強力に支援します。

◎産業・観光のさらなる振興をめざします！

- * 農林水産業の高齢化や人手不足に対応し、佐渡産品のブランド化を進めます。
- * 地域の工事は地域の業者が担う仕組み作りを進めます。
- * 佐渡の誇る芸能・文化を強力に世界に発信し、海空の交通アクセスも拡充し、観光振興につなげます。

◎誰ひとり取り残さない医療・介護・福祉を実現します！

- * 両津病院の移転新築を早期に実現します。訪問看護や遠隔医療を推進します。
- * 子どもたちが安心して学校へ通え、誰もが自分らしく輝ける島をつくります。
- * 免許を返納しても、「行きたいとき、行きたいところへ行ける島」をつくります。

◎新型コロナウイルスのような感染症の脅威から
市民を守る危機管理体制を徹底します。

市民・議会・市役所が、協調する市政を実現します。

この選挙公報は、佐渡市選挙公報発行条例によって発行するものです。

（掲載順序はくじによる）

1期目の経験を糧に6つの具体的な政策で

佐渡をもっと自慢の島にします！

エコ自然エネルギーの島

2050年「CO2実質ゼロ」を目指し、2020年2月22日に粟島浦村と共に宣言。「自然エネルギーの島構想」を県、国と力を合わせて目指します！

空路佐渡から羽田へ

新たな空路としてATR42-600S(48人乗り)で定期空路を再開します。そして、佐渡から首都圏・関西圏、目指すは羽田便の実現です。

地区身近な行政サービス

申請や手続きが各地区で完了できるようにします。特に高齢者・障がい者・幼稚園・保育園等の手続きは、お近くの役所で完了し、本庁集中型から脱皮します。

人財佐渡で人を育む

すでに、幼稚園・保育園の完全無償化、奨学金の返済完全免除型でUターン促進、移住サポートセンター設立等を実行。次は、新両津病院建設を目指します。

災害おそろしさを守る！

災害に強いインフラ整備を行い、道路や橋、傾斜地の強化修復に力を入れます。また、地域別防災マニュアルを作成、個人の防災意識を上げたいです。

世界世界文化遺産

2022年の世界文化遺産登録を目指すと共に、観光業だけでなく、佐渡全体として「おもてなし」の強化を進め、地場産業の充実を一層図ります。



みつひろ
三浦もとひろ
上智大学 文学部 新聞学科 卒
日刊スポーツ新聞社 元社長
佐渡市スポーツ協会 元常務理事

佐渡初女性市長誕生へ ともに育ちあう共育の島の実現

宇治さやか が実現する5つの共育 しがらみのない
令和初の選挙を！

1. 人口減少対策
子ども条例の制定
島留学でU・Iターン促進
2. 防災と施設整備
防災士として市長自ら行動
子ども若者の拠点づくり
3. 担い手育成
働き方「半農(漁)半X」を推進
徹底した就業サポート
4. 全世代にあたたかいまちづくり
交通弱者を支える公共交通整備
にぎわいのまちなみづくり
5. 生涯安心できる島に
やさしい医療・福祉で、赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで支える
女性目線で子育てを全面的に支援
安心して受けられる医療・介護サービスの充実

●宇治さやかプロフィール●
 昭和57年2月生まれ 38歳 一児の母
 平成16年3月 國學院大學卒業
 平成16年4月 佐渡市職員
 平成28年2月 佐渡市退職
 平成28年4月 佐渡市議会議員に初当選
 (歴代最高の2706票でトップ当選)
 社会文教常任委員会副委員長、決算審査特別委員会副委員長。議会報編集特別委員長
 趣味：10キロランニング、剣道二段
 資格：防災士、教員免許(高校公民科)



うじ
宇治さやか
38歳 無所属

令和二年四月十一日執行

佐渡市長選挙公報

佐渡市長選挙
管理委員会



元新潟県知事候補
後藤 浩昌
海事代理士
特定行政書士
法務博士

1. 曾我ミヨシさんの帰島 佐渡と住民を豊かに ばく大なカネを集める
2. 90%相当のふるさと納税返礼品 総務省は15%で承認済 将来は0%
3. 相川にカジノ統合 世界初の7ジラ園 キャンフル依存症対策:国内人に高額保証金 治安対策:市が11つでも認可取り消す市条例 集めたカネを使い切る
4. 医療・介護・子育て・教育無償化
5. 所得税 廃止 9. 市立佐渡大学
6. 相川に海上フロード空港 10. 起業育成
7. 佐渡～新潟に橋 水深150～200m
8. 余りは市職員のボーナス 11. 子老預園
- おっほん
真珠
ひすい
金銀



わたなべ
渡辺りゅうご
行政経験36年
相川大浦生まれ55歳

市民の声を聴き前に進める市政へ
ワンチームで全力!! 豊かで住みよい島づくり

りゅうごの政策「六本の柱」(抜粋)

- 一、市民の意見を市政に反映
市民の声を聴き施策に反映
- 二、島の宝で産業振興
島の産物のブランド化と販売ルートの開拓
島の宝で観光振興
雇用拡充事業の増進で雇用の拡大
- 三、防災減災で安全安心な島づくり
災害の発生を未然に防ぐインフラ整備
- 四、子供とお年寄りが楽しく暮らせる島づくり
第三子に最大三百万円の子育て支援
保健師増員で切れ目ない見守り
見守り拠点の集落センターや通園通学路のバス停等の整備
- 五、医療・介護・福祉の充実
必要な施設の整備を促進
人材確保に全力
- 六、教育と文化の島づくり
大学等への就学や通信教育利用への支援
子供のころから島の良さ理解する教育

佐渡市の将来を託す代表者を選ぶ重要な選挙です

新型コロナウイルス感染症対策については、
ご自身の予防対策もしていただいた上で、
積極的な投票参加をお願いします。



この選挙公報は、佐渡市選挙公報発行条例によって発行するものです。

(掲載順序はくじによる)